

令和2年7月17日

会 員 各 位

公益社団法人 東京都薬剤師会
会 長 永 田 泰 造

令和2年7月豪雨被災会員への義援金募集について

令和2年7月3日からの豪雨災害により、被災された多くの方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地では、地域住民の方々と同様に日本薬剤師会会員の薬局、住居等につきましても被害を受けている状況です。

日本薬剤師会では、山本信夫会長を本部長として、7月6日付、災害対策本部を立ち上げ、対応にあたられており、本会といたしましても、薬剤師班派遣等の要請があれば、直ちに対応にあたるよう、準備をいたしました。しかしながら、現在、東京都では、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況下であり、本会に対し派遣要請等は届いておりません。

こうした状況を踏まえ、日本薬剤師会では、別紙（令和2年7月15日付、日薬発第96号）のとおり、被災された会員に対する義援金の募集を開始されました。

つきましては、別紙をご確認いただき、被災会員に対し温かいご支援を賜りますよう、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

問合せ先：
公益社団法人 東京都薬剤師会 総務課
Tel:03-3294-0271/Fax:03-3294-7359

日薬発第96号
令和2年7月15日

都道府県薬剤師会会長 殿

日本薬剤師会
会長 山本信夫
(会長印省略)

令和2年7月豪雨被災会員への義援金募集について

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年7月3日からの豪雨による災害に伴い、本会内に災害対策本部を立ち上げ対応している旨、7月6日付日薬発第78号文書にてお知らせしたところです。被災地では地域住民の方々と同様に会員の薬局、住居等も被害を受けている模様であります。

こうした状況を踏まえ、検討いたしました結果、被災された会員に対する義援金募集を、下記要領により行いたいと存じますので、貴会及び貴会会員のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 **義援金送金先** (恐縮ながら払込料金は各自のご負担でお願い申し上げます。)

【郵便振替貯金口座】：00130—1—35238

【口座名義】：公益社団法人日本薬剤師会

※払込取扱票等の通信欄に「令和2年7月豪雨義援金」である旨ご記載下さい。(通信欄がない場合は払込人名の前に「ギエンキン」と付記して下さい。)

※ゆうちょ銀行以外の金融機関からの送金の場合は、支店名(〇一九店、支店コード019)及び預金種別(当座)の記載も必要となります。口座番号は0035238となります。

- 2 **義援金の取扱い期間**：令和2年7月15日から当分の間
(第一次締切：令和2年9月末日)
- 3 **義援金の取扱い方法**：本会で取りまとめた義援金は、被災された都道府県薬剤師会を通じ被災会員に贈呈させていただきます。
- 4 **結果の報告**：都道府県薬剤師会に報告するとともに、日本薬剤師会雑誌並びにホームページに報告を掲載いたします。

